## 様式第3 (第6条関係)

特定施設の種類及び能力ごとの数 変更届出書特 定 施 設 の 使 用 の 方 法

年 月 日

旭 川 市 長 殿

届出者

工場又はこ	事業場の	の名称			※整理	番号		
工場又は事	事業場の	所在地			※受理年	三月日	年	月 日
					※施 設	番号		
					※審 査	結 果		
					※ 備	考		
特定施設の種類	型式	公 称 能 力	数		使 用 開	始 時 刻	使 用 終	了 時 刻
			変更前	変更後	変 更 前 (時・分)	変 更 後 (時・分)	変 更 前 (時・分)	変 更 後 (時・分)

- 備考 1 特定施設の種類及び能力ごとの数又は特定施設の使用の方法に変更がある場合であっても、振動規制法第8条第1項ただし書の規定により届出を要しないことされるときは、当該特定施設の種類については、記載しないこと。
  - 2 特定施設の種類の欄には、振動規制法施行令別表第1に掲げる号番号及びイ、 ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。